

# 校報 ねどる

岩出市立根来小学校  
学校だより No.5  
令和3年6月4日  
文責：柏木



## ほころびは、小さいうちに修繕する

6月に入りました。明日に予定される運動会、天候の方も気になるところですが、無事開催できるように願うばかりです。運動会の実施可否は、6時30分頃に「岩出市安心・安全メール」でお知らせします。

さて、「割れ窓理論（ブロークン・ウィンドウズ理論）」について書かれた本の内容について少し紹介します。

この「割れ窓理論」は、「建物の一つの窓が割られ、修理されないまま放置されれば、誰も注意を払っていないことの象徴となり、やがて残りの窓も間もなく全て割られてしまいます」という考えです。「割れた窓を見た人はこの場所が防犯に配慮していないと感じ、軽い罪を犯しても大丈夫だろうと考える。そうした小さな犯罪が増えるとやがて重大な犯罪も多発する」ということです。1990年代のニューヨークではこの理論をもとに、小さな犯罪を放置しない取り組みとして地下鉄の車両の落書きを消し始め、重大犯罪75%減少という成果を挙げました。

学校や家庭、地域社会における「割れた窓」として、ルール違反が挙げられます。他人を不愉快にさせる言動や悪質なたずらなど、教師や親が早期に発見できるようにアンテナを張り巡らせ、「割れた窓はすぐに修理する」「ほころびは小さいうちに修繕する」ことが重要となってきます。

そのためにも、普段からルールを守る習慣や「おはよう」「いただきます」「ありがとう」「ごめんなさい」等の挨拶やマナーを丁寧に教えていくことが大切です。日々の小さなことを積み上げていくことで、習慣・挨拶・マナーは子どもの耳・口・体になじみ、生活を支える知恵となります。

とは言っても、子どもたちは人から注意されることをうるさく思ってしまうものです。しかし、その時々ではうるさがられても、やがてその思いは伝わります。私たち大人が子どもたちに愛情を注ぎ、「小さなほころび」を見つけたならば、早めに言葉をかけて繕いましょう。

「あい」のある学校実現に向け、学校も家庭も共に進めていければと思います。

## ボランティアさんやゲストティーチャーとの結びあい、学びあい、支えあい



登校観察



4年・ゴミの勉強



6年・調理実習



交通安全教室  
岩出警察署交通課から来ていただいて、低・中・高学年別に「交通安全教室」を開きました。小学校では、学年が上がるにつれ、少しずつ活動範囲が広がってきます。今回、道路（横断歩道）の歩き方や、自転車の安全

な乗り方等を勉強しました。和歌山県では、近年自転車の運転により、他人に損害を与えた場合、加害者に対して高額な賠償金の支払いが命じられるなど自転車の安全利用が重要な課題となっていることから、「和歌山県自転車の安全利用の促進に関する条例」（平成31年4月1日施行）が策定されました。このことにより、自転車損害賠償保険等への加入努力義務化が進められています。（自動車保険の特約で入っている場合もありますので、一度ご確認ください。）

日頃から交通ルールやマナーを守り、事故に遭わない・起こさないようにしましょう。

## 運動会のお願い

明日に予定しています運動会につきまして、本年度は、午前中のみ分散開催ということになります。マスクの着用や立ち見での参観をお願いするなど、すでに配布しているプリントをよく読んでください。

昨年11月に実施した、「根来オリンピック2020」の際にもお願いをしたところ、近隣の方からの学校への連絡はありませんでした。今回も私たち大人がルールやマナーを守っている姿を子どもたちの見本として見せられるようお願いいたします。

過去に近隣住民の方や周辺商店等から、無断駐車をされ困るという連絡があったと聞いています。くれぐれも子どもたちの演技途中で、移動のアナウンスをすることのないよう、徒歩または自転車（駐輪場所は職員駐車場）でお越しください。

子どもたちはもちろん、保護者の皆様、地域の方々等すべての人が、実施して良かったと思える「運動会」になるようご理解・ご協力をお願いいたします。

